

罫線折曲げ特性測定機 CST J-1

～ Crease Stress Tester J-1 ～

製品評価の新時代へ

「製品の曲げ荷重はOKなのに、なぜか製函機にかからない」
そんなことはありませんか？しかし、それは当然のことなのです。
世の中に出回っている曲げ試験機は、

現実の製函機に則していないのです。

この“罫線荷重特性測定機 CST J-1”は

自動高速曲げ機能/二度折り機能/クリープ機能を搭載し、
現状の製函機に則った性能評価が可能です！

板紙・段ボールの本当の性能評価に是非1台！
ご用命・デモご希望の方は弊社までご連絡ください。



株式会社 片山抜型製作所

東京本社 〒162-0813 東京都新宿区東五軒町3-7

TEL: 03-3260-6739 FAX: 03-3267-6519

長岡事業所 〒940-2147 新潟県長岡市新陽1-11

TEL: 0258-21-5264 FAX: 0258-21-5265

製品仕様

- 最大荷重: 10.000N
- 表示分解能: 0.01N
- 測定角度: 1~130度(ワークに反りの無い場合の最大値)
ラチェットクランプの場合は90度
- 測定速度: 0.01~1回転/秒(1回転36000PULS)
- 加速時間: 0.1秒
- 試験片寸法: 最小 30(L)×B10(B)~最大 100(L)×50(B)mm
- 装置電源: AC100V±5% 50/60Hz
- 使用環境: 室温 20~30度 /湿度 30~70%
(結露しないこと)
- 寸法: 約360(W)×420(D)×460(H)mm
- 重量: 約10kg
- パソコンOS: WINDOWS XP
- 最大回転回数: 3
- その他の機能:
 - 1: 回転後, その角度を保持して設定した時間だけ静止する
(0~20秒)
 - 2: 折り曲げ動作を設定された計測範囲で3回まで続けて繰り返し(往復)できる
 - 3: ダンボール用に、ラチェットクランプ機構を有する
 - 4: 計測データは、CSV形式で出力され USB メモリ等によって保存できる
 - 5: ロードセルと試験片の位置をスライド可変できる機構有する
 - 6: カメラでの観察が容易にできるよう、ワークを垂直にチャックする
 - 7: 反転時、ワークの曲がりを抑える機構を有する